

札幌社保協 FAXニュース

2012年 11月19日(月)
社保協事務局 発行
Tel 823-0867 Fax 821-3701
E-mail: s-syaho@kin-ikyo.or.jp
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期
高齢者110番は
11/29(木)です

解散・総選挙は絶好の機会

社会保障改悪・消費税増税・国民負担増STOP!

野田首相は民主党と政権の崩壊が始まる中で解散に踏み切り、12/16が投票の総選挙が事実上始まりました。私たちは、先日三井厚労大臣へ要請した6点を選挙の争点にして、各党・候補者に迫っていきます。

①70～74歳の医療費2割負担の実施や一部薬品の保険はずし、保険給付の縮小するな。後期高齢者医療制度廃止。②介護保険利用料の引き上げ、軽度者の保険適用除外、保険給付の縮をするな。介護報酬の再改定、訪問介護生活援助の時間短縮を元に戻す。③「特例水準の解消」を理由にした年金の3年間で2.5%引き下げ、マクロ経済スライドによる年金引き下げ中止、最低保障年金制度を実現。④必要な保育の確保、保育所の入所手続きや保育料の納付等を市町村の責任で行う、営利企業の自由参入を規制し、消費税に頼らないで認可保育所施設整備を。⑤生活保護給付基準の切り下げ、医療費一部負担の導入、就労強制や扶養義務強制をやめ、老齢加算の復活。⑥消費税の増税を中止。



白石区社保協 国保・介護について区と懇談

白石区社保協は8/29に出していた国保・介護の質問への回答を基に、11/14白石区の保険年金課と懇談を行いました。白石区社保協からは札幌社保協含めて5人、区からは課長・係長等4人が出席しました。

区側は白石区国保の特徴として、転出入と単身者が多く高齢者が相対的に少ないと説明。2011年3月末の国保世帯32767世帯に対し、2・5・7割の保険料減免世帯は69%、7割軽減は47.7%です。

- ◆差押え532世帯138,367,893円の内、換価処分は?→43,147,803円(543件一世帯でなく件数)。
- ◆白石区は差押え・資格証明書とも10区ではトップクラスだが、特別な対策やノルマ等あるのか?
→特別なことやノルマ等ない。滞納世帯との接触、納付相談に努力している。
- ◆学資保険や子ども手当等の差押えはしているか?
→学資保険は差押えの除外になっていないのではないとは言えないが、個別にはできるだけ話し合い。手当は預貯金に入ってしまうと差押え対象だが、狙って差し押さえることはしていない。
- ◆一部負担減免8世帯23人の申請の内訳、件数が少ない理由は?
→7件が東日本大震災の被災者関係、1件が所得激減によるもの。相談件数はもっとあるが、医療費負担の軽減だけでは解決しない生活困難の事例も多く、ケースによっては生活保護を紹介することも少なくない。
- ◆国保料滞納世帯に負担限度額認定証を出さないことはあるか?→基本は納付相談をしてということだが、その上でほとんどには発行している。

学習講演会

新聞記者の見た 「介護保険」

11月23日

(金・祝日) 13:30~

札幌市教育文化会館
研修室301 参加費:500円

お話し:内藤真己子

しんぶん「赤旗」記者

主催:札幌・道社保協、介護に笑顔を!道連絡会、
協賛:道高齢期運動連絡会

「一体改革」「社会保障制度改革推進法」 危険なねらいを選挙でやめさよう!

勤医協
函 科

11/16勤医協函科は社会保障学習として「社会保障と税の一体改革」を齊藤札幌社保協事務局長を講師に開きました。仕事終了後、市内各事業所から25人が集まりました。

解散がされた日でもあり、一体改革・社会保障制度改革推進法の狙いと選挙にどう臨むのか等を学習しました。憲法改悪の動き、TPPと医療の関係等の質問も出されました。

